

Q

[電気]タブの 2D 記号と、[機器器具]タブの単線記号との違いは

A1 配置時に設定できる内容が異なります

A2 反映する接続口情報が異なります

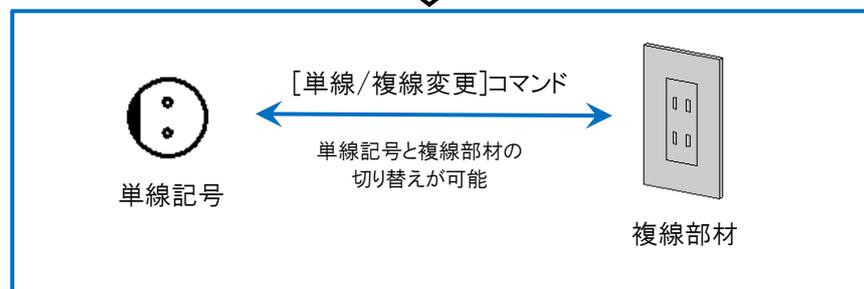
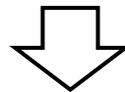
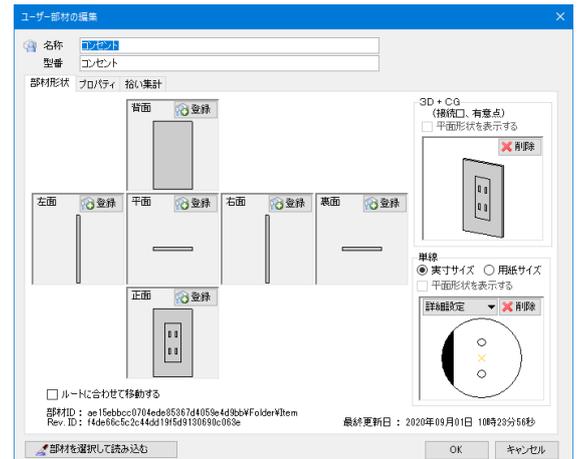
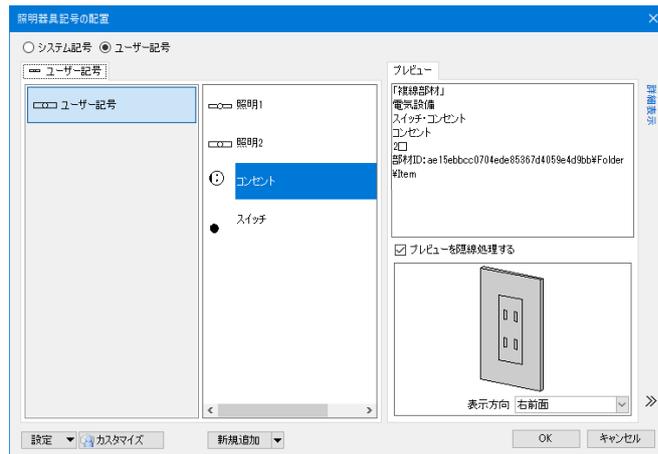
電気シンボルは、[電気]タブの 2D 記号と、[機器器具]タブの電気部材から配置ができます。どちらの部材を配置しても使用できるコマンドや属性などは基本的には同じですが、配置時に指定できる内容や登録時の情報に違いがあります。図面によって利用しやすい方を選択して配置してください。

以下[電気]タブの 2D 記号を「2D 記号」、[機器器具]タブの電気部材の単線記号を「機器器具(単線)」と表記します。

電気



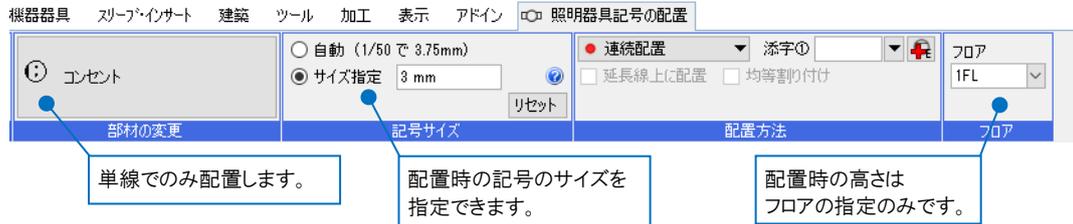
機器器具



## ▼A1 配置時に設定できる内容が異なります

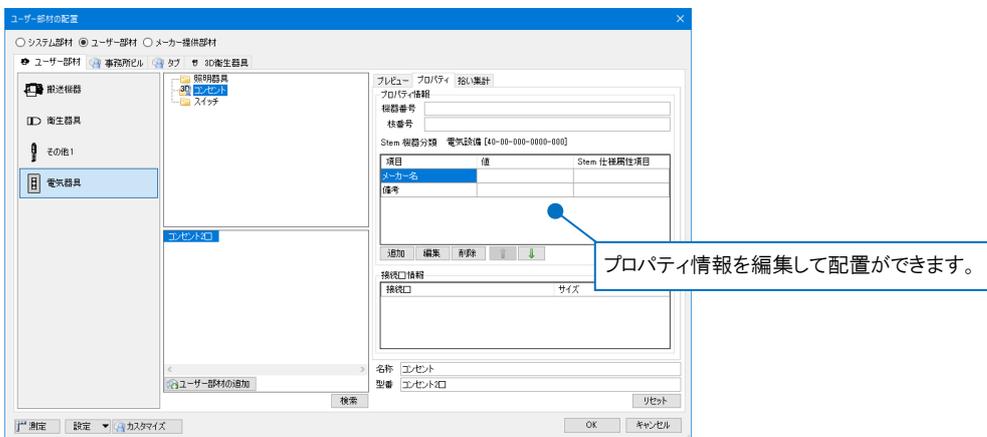
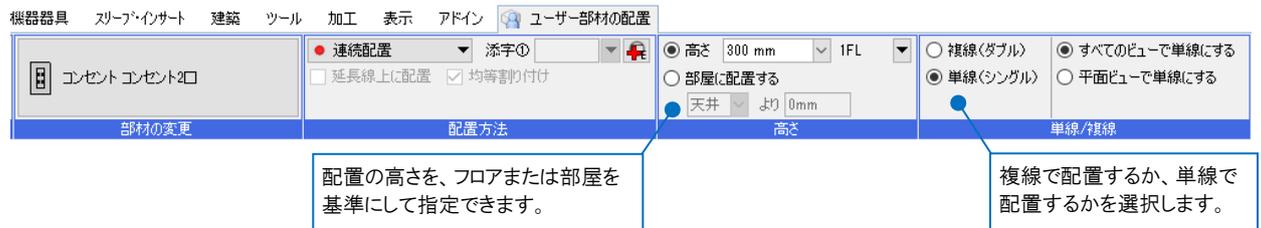
## 「2D 記号」

- ・単線記号で配置
- ・記号ごとに登録された高さで配置(配置後にプロパティで変更可能です。)
- ・単線記号の大きさを指定して配置が可能
- ・部材の情報([プロパティ]-[部材情報])は、登録された複線部材の内容で配置(配置後にプロパティやコマンドを使用して変更可能です。)



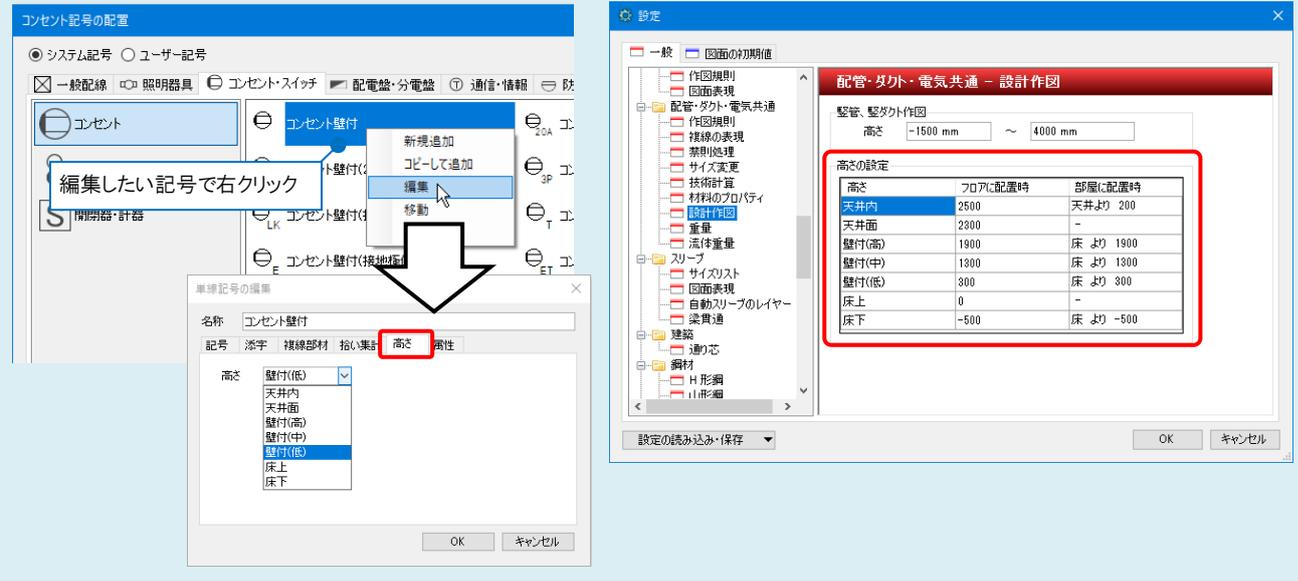
## 「機器器具(単線)」

- ・単線記号で配置するか、複線部材で配置するかの選択が可能
- ・高さを指定して配置
- ・単線記号の大きさは、登録時の大きさを指定(配置後にプロパティで変更可能です。)
- ・部材の情報([プロパティ]-[部材情報])を編集して配置が可能



●補足説明

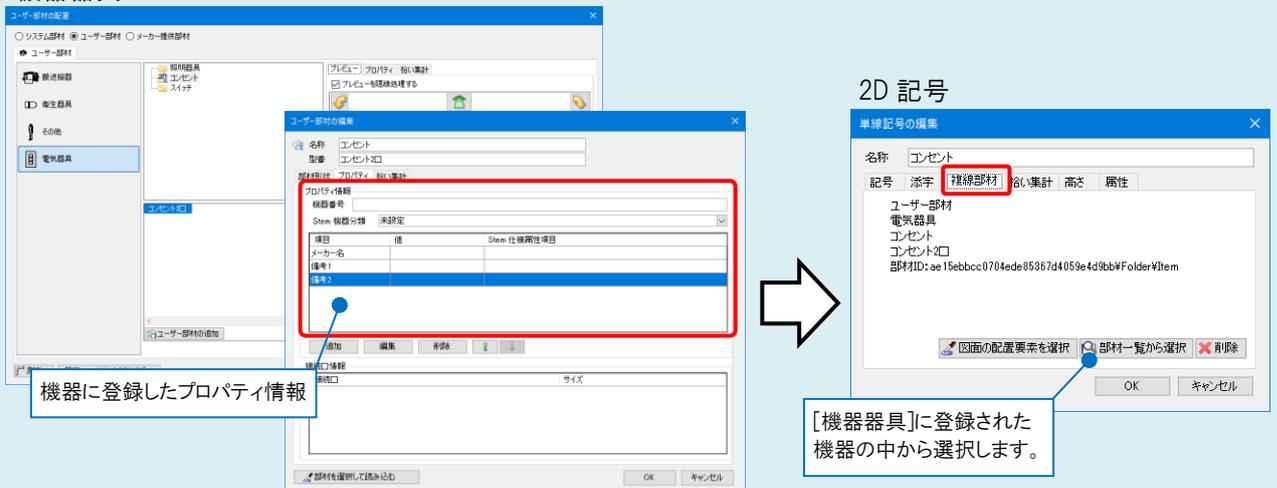
「2D 記号」の高さは、記号ごとに登録しています。各記号の[単線記号の編集]ダイアログの[高さ]タブにて「天井内」「天井面」「壁付(高)/(中)/(低)」「床上」「床下」から指定します。これらの項目の実際の高さの数値は、[設定]-[一般]タブの[配管・ダクト・電気共通]-[設計作図]の設定内容が反映します。



●補足説明

部材ごとに部材情報を付加することができます。「2D 記号」は、記号に設定した複線部材に登録されたプロパティ情報を反映します。

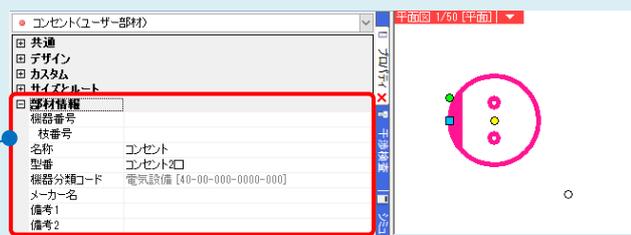
機器器具



機器に登録したプロパティ情報

[機器器具]に登録された機器の中から選択します。

選択した機器に登録されたプロパティ情報を反映します。



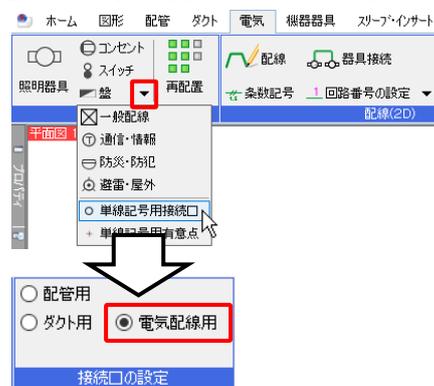
## ▼A2 反映する接続口情報が異なります

「2D 記号」「機器器具(単線)」に接続口情報が登録されていると、シンボルからルートで作図が行えます。

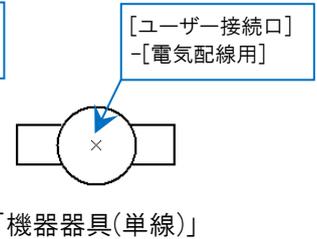
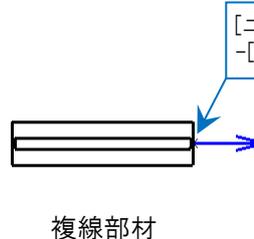
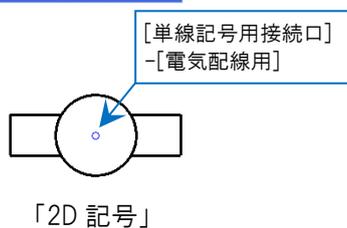
単線記号には電気配線用の接続口、複線部材にはケーブルや電線管など電気(3D)用の接続口を登録することができます。接続口には、「2D 記号」用の[単線記号用接続口]と、ユーザー部材用の[ユーザー接続口]の 2 種類があります。

「2D 記号」は、単線記号用接続口を反映しますが、「機器器具(単線)」の場合は、複線部材に登録した電気(3D)用の接続口も単線記号で利用することができます。

[電気]タブ-[盤▼]-[単線記号用接続口]



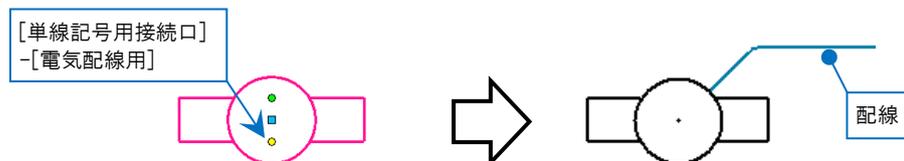
[機器器具]タブ-[ユーザー部材▼]-[ユーザー接続口]



### 「2D 記号」

[電気]タブ-[盤▼]-[単線記号用接続口]の[電気配線用]の接続口情報を反映します。

複線部材を設定していても、複線部材に登録した接続口情報([電気配線用]含む)は反映しません。



### 「機器器具(単線)」

単線記号に登録している[機器器具]タブ-[ユーザー部材▼]-[ユーザー接続口]の[電気配線用]の接続口情報または、[電気]タブ-[盤▼]-[単線記号用接続口]の[電気配線用]の接続口情報、複線部材に登録している[機器器具]タブ-[ユーザー部材▼]-[ユーザー接続口]の[電気用(3D)]の接続口情報を反映します。



### ●補足説明

図面上に配置した「2D 記号」を「機器器具(単線)」へ変換したり、反対に「機器器具(単線)」を「2D 記号」に変換することはできません。